

HEAD LIGHT TESTER

ヘッドライトテスタ

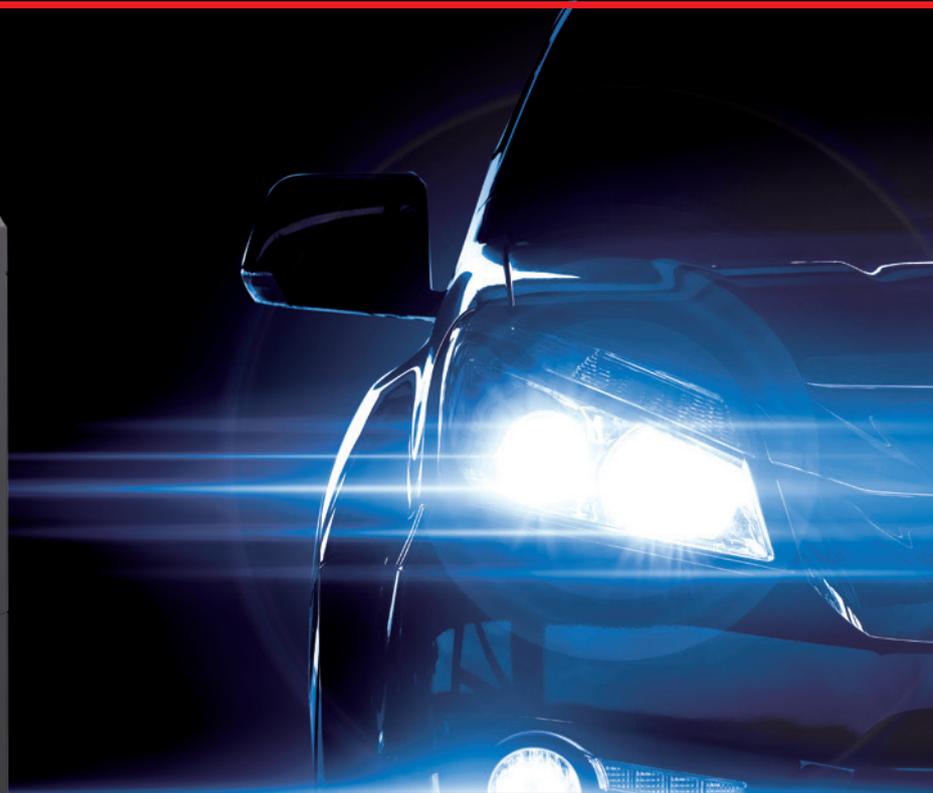
画像処理方式(自動正対式) ALT-395

画像処理方式(手動正対式) HLT-195



ALT-395

画像処理方式 自動正対式 **オプション**
CS/IDIS/IDIS α
対応



HLT-195

画像処理方式 手動正対式 **オプション**
CS/IDIS/IDIS α
対応

User Interface Design

HEAD LIGHT TESTER ALT-395

画像処理方式・自動正対式

受光部昇降・本体横行:自動

ユーザーインターフェースデザインにより、
更なる進化を遂げた新しいフラッグシップモデル

- 内部システムの堅牢化により耐久性を大幅に向上
- 高精度・高性能で信頼性がさらにアップ
画像処理方式により多彩な計測機能を実現
- 業界最大のLCD21インチワイドモニター採用
- 画面ゾーニング(測定・作業情報エリアの区分け)と
大型操作スイッチによる視認性、操作性の大幅向上
- ランプ正対・照射方向・車両正対にはスコープを不要と
した3つのカメラ及び車両正対用レーザーを新搭載
- ハロゲン・HID・LED(パルス制御式含む)に対応
- 検査ライン(CS/IDIS/IDISα)との連動が可能※オプション
- 業界初の二輪車用すれ違い前照灯(UN R98/112/113)
の測定に対応

ランプ正対を自動で行い、カラーCMOSカメラで配光を画像処理し、すれ違い灯・走行灯の照射方向と光度を自動で測定・合否判定結果をLCDに表示します。



操作性に優れた パネルデザイン

メイン操作を
支柱上部に配置して
使いやすい

支柱上部に配置して、ランプ調整場所から近い範囲で作業が完了することにより、使用者のストレスを軽減。

適切な
スイッチゾーニングで
わかりやすく

特に重要となるスイッチ類を分類・精査。優先順位を「メイン操作」、「サブ操作」に分け、自動機にふさわしいゾーニング。

重心を下部に集中し、
要素を一体化

重心が下に集中することで安定感が増し、各要素の一体化によりまとまりのある精緻なバランスを実現。



LCD 21インチワイドモニター

車両正対カメラ+正対レーザー



カメラ映像を見ながらの車両正対が可能です

受光部 再現性の良いフレネルレンズ(下限25cmまで対応)

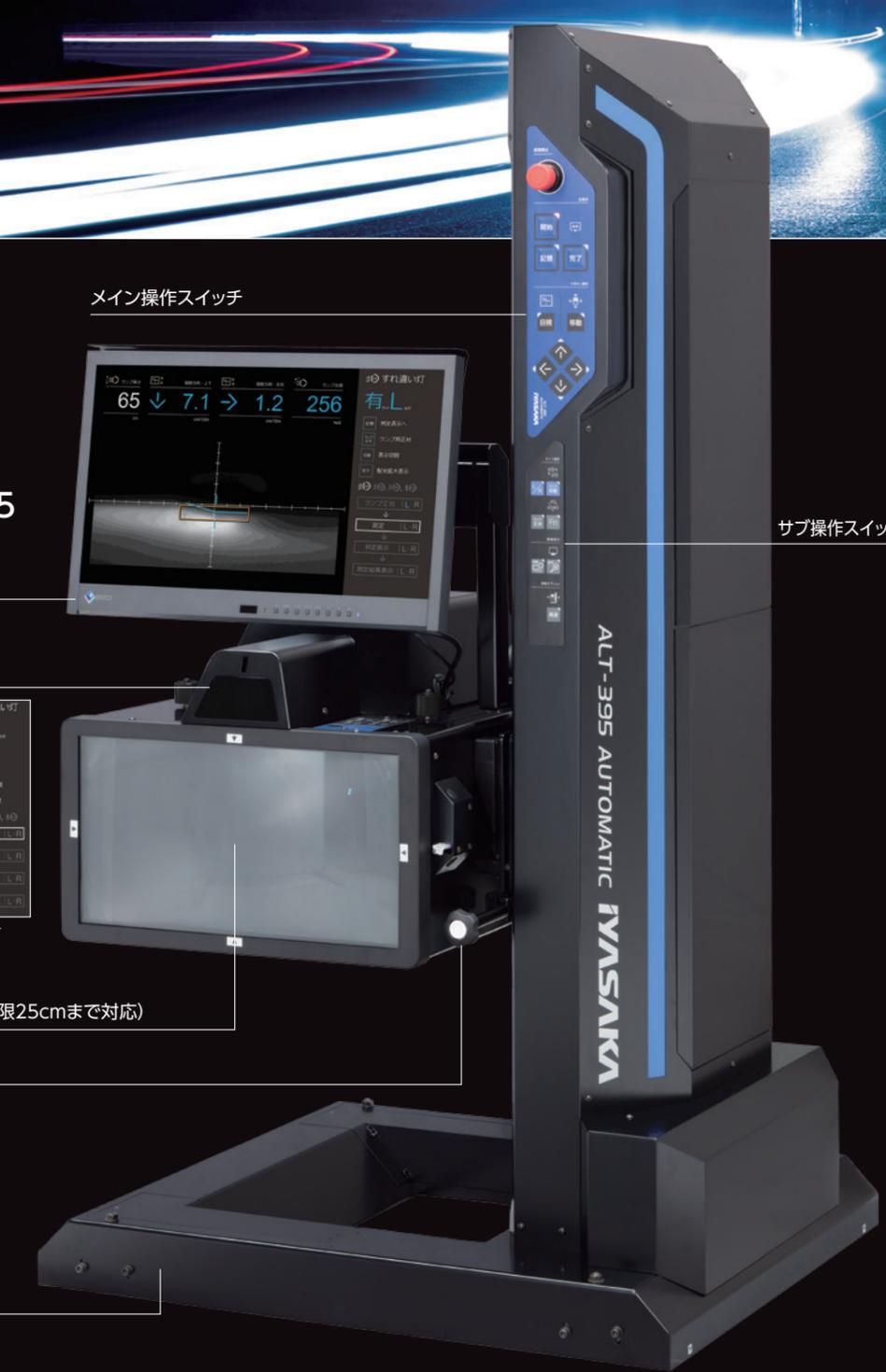
車両正対つまみ(フロント正対)

多様なレール形状にも対応する
安定性のある新型横行ベース

メイン操作スイッチ



サブ操作スイッチ





HEAD LIGHT TESTER HLT-195

画像処理方式・手動正対式

受光部昇降:電動/本体横行:手動

ユーザーインターフェースデザインで
高精度・高性能・信頼度アップモデル

- 内部システムの堅牢化により耐久性を大幅に向上
- 業界最大のLCD21インチワイドモニタ採用
- 高精度な新測定ロジックでエルボ点の検出を高速化
- 測定結果として配光映像の保存も可能(1台のみ)
- 車両正対はスコープを不要としたカメラ・レーザーで調整可能
- 受光部の昇降を電動化することにより、作業時の負担を軽減
- ハロゲン・HID・LED(パルス制御式含む)に対応
- 検査ライン(CS/IDIS/IDISα)との連動が可能※オプション
- 業界初の二輪車用すれ違い前照灯(UN R98/112/113)の測定に対応

ランプ正対を手動で行い、カラーCMOSカメラで配光を画像処理し、すれ違い灯・走行灯の照射方向と光度を自動で測定・合否判定結果をLCDに表示します。

業界初のLCD 21インチ ワイドモニタ採用

ワイド型LCDモニタ(16:9)を採用、画面を作業情報エリア、測定情報エリアの二つに分け、視認性及び作業効率の向上を図ります。

LCD 21 inch

【作業情報エリア】は機種によって表示箇所が変わり、ALT-395は右側、HLT-195は左側に表示されます。

■ 測定情報エリア
配光像、ターゲットカーソル、また測定した数値を表示するエリア

■ 作業情報エリア
測定ランプや、作業の進捗状況、次の操作を確認するためのエリア

表示画面はHLT-195

■ 拡大表示
通常表示の2倍サイズに拡大した状態で測定が行えます。

通常表示 拡大表示(x2倍サイズ)

■ ランプ正対、照射方向2つのカメラ
カラーカメラを採用し、測定精度を向上!!

正対画面:モノクロ表示 正対画面:カラー表示

■ 表示パターン切替
様々な配光パターンを表示可能。ランプ配光により視認性の良い表示に切替えて測定を行えます。白黒表示、カラー表示の切替も行えます。

①16階調 ②2階調 ③ホットポイント
④白黒生画像(合格枠有) ⑤白黒スクリーン(処理有) ⑥白黒生画像(合格枠無)
⑦白黒スクリーン(処理無) ⑧カラー生画像(合格枠有) ⑨カラースクリーン

■ 測定アシストモード ALT-395・HLT-195のみ搭載
調整モード・目視モードを標準搭載。

調整モード
画面上に表示されたターゲットカーソル(エルボ点)に合わせてランプを調整します。

目視モード
カーソルが安定しない場合、目視によりエルボ点を移動し、測定します。

スピーディな合否判定と測定結果の確認

■ 合否判定をわかりやすく表示
スピーディな合否判定

上下位置、左右位置、光度において車検に合格する保安基準値の他に、より厳しい社内基準値を設定することができます。さらに記録簿パターンや配光画面での測定結果表示が可能になりました。

■ 測定結果パターンが豊富
測定結果の確認

計測が終了した後に、測定結果画面を呼び出し、測定した数値を確認することができます。さらに記録簿パターンや配光画面での測定結果表示が可能になりました。

記録簿パターン表示 配光表示+ランプ正対+測定結果

■ コンプライアンスモード搭載
電源投入後LCDモニタの「判定規格値確認」画面にて基準値の確認をしないと測定が進まない業界初の機能です。

■ ランプ取付け高さ
25~120cmの測定に対応

フォグランプ取付け高さ基準(下限)25cmに対応。

HLT-195

■ 前後移動仕様 共通オプション
600mmまたは1000mm前後移動可能です。

ALT-395

High precision measurement

■主要諸元

商品型式	ALT-395	HLT-195
		
名称	前照灯試験機	
型式	HLT-195	
型式試験番号	JASEA-H-52(類別A) ※	JASEA-H-52 ※
測定方式	自動式・集光式	手動式・集光式
検出方式	画像処理方式(走行灯/すれ違い灯)	
測定距離(m)	1	
光度指示範囲	走行灯(hcd) すれ違い灯(hcd)	0~1,200 最小1 ※1
光度測定範囲	走行灯(hcd) すれ違い灯(hcd)	30~1,200 最小1 ※1
測定範囲	上/下(cm/10m)	20
走行灯・すれ違い灯	左/右(cm/10m)	35 — 35 35
表示方式	デジタル	
ライト取り付け高さ測定範囲(cm)	25~120	
正対機構	車両 前照灯	カメラ式(正対レーザー付)
水平確認装置	自動式(CMOSカメラ)	手動式(CMOSカメラ)
距離測定装置	丸型水準器 コンベックスルール	
電源(V)	AC100V 5A 50/60Hz	AC100V 3A 50/60Hz
本体寸法(W×D×H)(mm)	820×720×1,822	836×599×1,788
本体重量(kg)	約180	約90
標準ルール寸法(W×H)(mm)	600×4,500 22mm□ルール	480×4,500 L型ルール
標準装備機能	判定表示機能、ランプ取付高さ自動測定機能、目視測定機能、前部霧灯測定機能※2、二輪用すれ違い前照灯対応機能	
標準付属品	マウス、副灯カバー(吸盤付)、受光部カバー	
オプション設定	CS/IDIS/IDISα表示検査ライン接続(シリアル出力ポート)※3、増設用RGB出力(外部LCD表示用)、前後移動装置、メッセージャーワイヤーセット、指定色仕様	CS/IDIS/IDISα表示検査ライン接続(シリアル出力ポート)※3、増設用RGB出力(外部LCD表示用)、前後移動装置、ガンリンスタンド仕様、メッセージャーワイヤーセット、指定色仕様

ガンリンスタンド等へ設置の場合はご相談ください。
 ※国土交通省の定める自動車検査用機器具の技術基準・審査基準に適合。
 ※1 光度値が1,201hcdを超えてしまうランプの判定運用(記録簿への記載)については、管轄の運輸支局、整備振興会に必ずご確認ください。
 ※2 前部霧灯の判定運用(記録簿への記載)については、管轄の運輸支局、整備振興会に必ずご確認ください。
 ※3 類別C5、C8のみになります。

■専用レール型式・仕様

	ALT-385	HLT-195	レール幅	レール形状
HLT-R48-5	●	★	480mm	L型
HLT-R36-3		●	360mm	L型
HLT-R36-5		●	360mm	L型
HLT-R42-5		●	420mm	L型
HLT-FR48-5	●	●	480mm	5mmLL型
HLT-FR48-22	●	●	480mm	22mm□型
HLT-R55-V	●	●	550mm	V型
HLT-R60-5	●	●	600mm	L型
HLT-R60-22	★	●	600mm	22mm□型
HLT-R60-22	●	●	600mm 前後移動式(ストローク600mm)	22mm□型
HLT-R100-22	●	●	1000mm 前後移動式(ストローク1000mm)	22mm□型

★標準レールになります。その他レール仕様については、ご相談ください。

測定機能について

ALT-395・HLT-195は令和5年3月に型式試験番号を取得したものであり、それ以降に市場で流通される前照灯(国内外含め)は、測定出来ない恐れがあります。

下向き測定機能について

1. カットライン水平部の配光がぼやけていたり、傾いていたり、凹凸があるランプ及び立ち上がり部の配光が特殊なランプは正しく測定できない場合があります。
2. カットラインの無い配光のランプは、カット無しモード(上向き測定機能)で測定します。
3. 右側通行用のランプは測定できません。

※本仕様・形状等は改良のため、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。



安全に関するご注意

●ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。

株式会社 **イヤサカ** 本社 / 〒113-0034 東京都文京区湯島3-26-9
 TEL.03-3833-6110 FAX.03-5688-7074
<https://www.iyasaka.co.jp>

- | | | | |
|-------|-----------|------------------|-------------------|
| 札幌支店 | 〒003-0873 | 札幌市白石区米里3条2-1-5 | ☎(011)875-7100(代) |
| 仙台支店 | 〒983-0835 | 仙台市宮城野区大槻10-23 | ☎(022)257-3251(代) |
| 東京支店 | 〒113-0034 | 東京都文京区湯島3-26-9 | ☎(03)3833-6116(代) |
| 関東支店 | 〒331-0046 | さいたま市西区宮前町503-1 | ☎(048)624-3257(代) |
| 名古屋支店 | 〒460-0012 | 名古屋市中区千代田5-14-28 | ☎(052)251-5831(代) |
| 大阪支店 | 〒541-0058 | 大阪府中央区南久宝寺町4-3-6 | ☎(06)6251-8581(代) |
| 広島支店 | 〒739-0323 | 広島市安芸区中野東2-4-31 | ☎(082)892-0391(代) |
| 福岡支店 | 〒812-0871 | 福岡市博多区東雲町4-3-8 | ☎(092)581-8480(代) |
| 本社営業部 | 〒113-0034 | 東京都文京区湯島3-26-9 | ☎(03)3833-6114(代) |